

◎指示があるまで開かないこと。

第 109 回 看護国試対策
国試予想的中模試
《午後問題》

注意事項

1. 試験問題の数は120問で解答時間の目安は140分である。
2. 解答方法は次のとおりである。
 - (1) 答案の作成にはHBの鉛筆を使用し、マークすること。
 - (2) 答えを修正した場合は、必ず「消しゴム」であとが残らないように消すこと。

さわ研究所

[問題1] 日本における平成29年(2017年)の世帯総数に最も近いのはどれか。

1. 5万世帯
2. 50万世帯
3. 500万世帯
4. 5,000万世帯

[問題2] 日本における平成29年(2017年)の20~24歳の死因で最も多いのはどれか。

1. 自殺
2. 心疾患
3. 悪性新生物
4. 不慮の事故

[問題3] 光化学スモッグの原因となるのはどれか。

1. フロン
2. ポリ塩化ビニル
3. 二酸化窒素(NO_2)
4. 二酸化炭素(CO_2)

[問題4] 介護認定審査会の業務はどれか。

1. 傷病手当金の支給
2. 高齢者の権利擁護
3. 介護区分の審査と判定
4. 居宅サービス計画の立案

[問題5] 医師の指示を受けて看護師がおこなうことのできる業務はどれか。

1. 薬剤の処方
2. 死亡の判定
3. 診断書の交付
4. 人工呼吸器の設定の変更

[問題6] 胎児期の血管で次のうち二酸化炭素を最も多く含む血流が流れているのはどれか。

1. 肺動脈
2. 肺静脈
3. 臍動脈
4. 臍静脈

[問題7] 生後8か月児で発達の遅れを疑うのはどれか。

1. 1人で立てない。
2. 寝返りがうてない。
3. スプーンを使えない。
4. 意味のある言葉を話すことができない。

[問題8] 男性の二次性徴を発現させるホルモンはどれか。

1. インスリン
2. アンドロゲン
3. プロラクチン
4. パラソルモン

[問題 9] 老年期の呼吸機能で加齢とともに増加するのはどれか。

1. 残気量
2. 肺活量
3. 一秒率
4. 肺胞の収縮力

[問題 10] 介護保険法に基づき訪問看護ステーションに配置することができる職種はどれか。

1. 医師
2. 介護福祉士
3. 言語聴覚士
4. 社会福祉士

[問題 11] 瞳孔を収縮させることに関わる脳神経はどれか。

1. 動眼神経
2. 三叉神経
3. 迷走神経
4. 舌下神経

[問題 12] 卵子の受精可能時間はどれか。

1. 12 時間
2. 24 時間
3. 48 時間
4. 72 時間

[問題 13] 死の三徴候に含まれるのはどれか。

1. 体温の低下
2. 自発呼吸の消失
3. 肛門緊張の消失
4. 深部腱反射の消失

[問題 14] 心原性ショックを起こしている患者に最も適した体位はどれか。

1. 頭部挙上
2. 下肢挙上
3. 左側臥位
4. 右側臥位

[問題 15] 消化性潰瘍による吐血の特徴はどれか。

1. 暗赤色
2. 鮮紅色
3. 泡沫状
4. アルカリ性

[問題 16] 誤嚥性肺炎の予防策として効果が期待できるのはどれか。

1. 義歯の使用を中止する。
2. 口腔内の清潔を保持する。
3. 食後は速やかに側臥位になる。
4. 食事中にむせがみられたら水分を補給する。

[問題 17] 仰臥位で大腿を挙上し膝関節を屈曲して膝を開く体位はどれか。

1. 膝胸位
2. 砕石位
3. シムス位
4. 骨盤高位

[問題 18] 背部を清拭する際、皮膚に当たるタオルの温度で適切なのはどれか。

1. 20～25℃
2. 30～35℃
3. 40～45℃
4. 50～55℃

[問題 19] 急患に対し、電話でA医師から薬剤指示を受けたが内容が曖昧であった。最優先で確認すべき相手はどれか。

1. A医師
2. 薬剤師
3. 病棟師長
4. 先輩看護師

[問題 20] 高齢患者にゴム製湯たんぽを使用する際、適切なのはどれか。

1. 80℃の湯を用いる。
2. 就寝時は布団から出す。
3. 湯と空気が半々になるように調整する。
4. 50℃以下であれば低温やけどはしないと家族に伝える。

[問題 21] 内容量 500 L の酸素ボンベ (14.7 MPa) を使用している患者。現在の圧力が 5 MPa を示している。酸素ボンベの残量に最も近いのはどれか。

1. 100 L
2. 170 L
3. 290 L
4. 340 L

[問題 22] AED の電極パッドの使用について正しいのはどれか。

1. 左側胸部と左側背部に貼る。
2. 皮膚がぬれていない状態で貼る。
3. ペースメーカー使用者に用いることはできない。
4. 皮膚との間に空気が入るよう隙間を作って貼る。

[問題 23] ブレーデンスケールの項目に該当するのはどれか。

1. 知覚の認知
2. 最良言語反応
3. 最良運動反応
4. 臓器低酸素状態

[問題 24] 免疫抑制作用があるホルモンはどれか。

1. インスリン
2. パラソルモン
3. プロラクチン
4. エリスロポエチン
5. 糖質コルチコイド

[問題 25] 2型糖尿病の外来受診における血糖推移の観察に用いられる評価指標として最も適切なのはどれか。

1. 腹 囲
2. 心拍数
3. 標準体重
4. 空腹時血糖
5. グリコヘモグロビン

[問題 26] 副交感神経の作用はどれか。

1. 汗腺の分泌促進
2. 末梢血管の収縮
3. 男性生殖器の勃起
4. 膀胱括約筋の収縮

[問題 27] ストレスを感じた場合に減少・抑制されるのはどれか。

1. 糖新生
2. グルカゴンの分泌
3. グリコーゲンの貯蔵
4. 糖質コルチコイドの分泌

[問題 28] 副甲状腺（上皮小体）機能低下症で正しいのはどれか。

1. 骨量が低下する。
2. テタニーが生じる可能性がある。
3. 粘液水腫が生じる可能性がある。
4. 尿中カルシウム排泄量は増加する。

[問題 29] 療育手帳が交付されるのはどれか。

1. 身体障害者
2. 知的障害者
3. 未熟児の養育者
4. 妊娠がわかった女性

[問題 30] ゲートキーパーの育成研修が規定されているのはどれか。

1. 児童虐待防止法
2. 高齢者虐待防止法
3. 配偶者暴力防止法
4. 自殺総合対策大綱

[問題 31] 配偶者暴力相談支援センターの機能を担っているのはどれか。

1. 裁判所
2. 婦人相談所
3. 不妊専門相談センター
4. 地域包括支援センター

[問題 32] 不安が強い入院患者への対処行動の促し方として適切なのはどれか。

1. 身体的安楽を得るように促す。
2. 常に家族と一緒にいてもらうように伝える。
3. 不安についての話題は避け言語化しないことを促す。
4. できるだけ人が多くいる環境で気を紛らわすように促す。

[問題 33] 慢性疾患をもつ成人への生活指導で正しいのはどれか。

1. 疾患についての受け止め方を知る。
2. できないことに焦点を当てて行動を修正する。
3. 生活改善の目標を看護師があらかじめ定める。
4. 健康管理の達成目標はできるだけ高く設定する。

[問題 34] 看護記録について正しいのはどれか。

1. 5年間保存しなければならない。
2. 必ず看護師のアセスメントを記載する。
3. 内容を改ざんした場合は刑法により罰せられる。
4. 保健師助産師看護師法によって規定されている。

[問題 35] 入院中の患者が「毎日7～8時間は寝ていると思うけれど、ぐっすり眠れた気がしない」と訴えた。この患者の睡眠状態のアセスメントで適切なのはどれか。

1. 早朝覚醒
2. 中途覚醒
3. 熟眠障害
4. 入眠障害

[問題 36] 洗髪について正しいのはどれか。

1. 頭皮は爪をたてて力強く洗う。
2. 発熱時は冷水を用いておこなう。
3. はじめに頭髪をブラッシングしてから温湯をかける。
4. 温湯を使用しない場合は75～80%エタノールを使用する。

[問題 37] 胸骨圧迫について適切なのはどれか。

1. 1 分間に 100～120 回の速度で圧迫する。
2. 胸骨が約 10cm 下がる程度の力で圧迫する。
3. 肋骨骨折を起こした場合は胸骨圧迫を中断する。
4. 胸骨圧迫と人工呼吸は 15：2 を 1 サイクルとする。

[問題 38] 病棟での気管内吸引について正しいのはどれか。

1. 吸引圧は 56kPa (400mmHg) にする。
2. 1 回の吸引時間は 10 秒以内にする。
3. 吸引カテーテルは 1 日ごとに交換する。
4. カテーテルは気管分岐部に当たる位置まで挿入する。

[問題 39] 褥瘡が生じやすい部位で正しいのはどれか。

1. 仰臥位時の腸骨部
2. 座位時の膝関節部
3. 側臥位時の肩峰突起部
4. ファウラー位時の肋骨部

[問題 40] 与薬方法で適切なのはどれか。

1. 徐放錠はかまずに口腔内で溶かす。
2. 点眼薬は眼球結膜の中央に滴下する。
3. 坐薬は肛門から 1 cm のところに挿入する。
4. 吸入薬を吸入した後はすぐに大きく息を吐き出すよう促す。

[問題 41] 硝酸薬を初めて処方された患者への指導で適切なのはどれか。

1. 発作時は必ず立位で使用する。
2. 貼付薬は毎回同じ場所に貼付する。
3. スプレー剤と勃起不全治療薬は併用してよい。
4. 舌下薬投与後に効果がない場合には心筋梗塞の可能性がある。

[問題 42] 大腸癌のため人工肛門を造設した患者への退院指導で適切なのはどれか。

1. 浴槽に浸かることは不可能である。
2. 腹圧がかかる運動をおこなうとよい。
3. ストーマ装具は1年分購入するとよい。
4. 灌注排便法によって排便間隔をコントロールできる。

[問題 43] B型肝炎ウイルスによる肝硬変と診断された患者。今後はインターフェロン療法をおこなう予定であり、治療について医師から患者へ説明があった。医師からの説明を受けたあとに、患者から「先生の話聞いたが、よくわからなかった。インターフェロンって何ですか」と聞かれた。適切な説明はどれか。

1. 「肝臓の機能を保つための薬です」
2. 「ウイルスが作る酵素を阻害する薬です」
3. 「免疫を活性化してウイルスの増殖を抑える薬です」
4. 「B型肝炎ウイルスに対する抗体を投与する薬です」

[問題 44] アトピー性皮膚炎のためステロイド外用薬を使用している患者。「ここ数日で症状が悪化し、外用薬を塗る量が増えてきました。特に目の周りに掻痒感があり、頻回に塗ってしまいます。症状がなかなか良くなりません。このまま使い続けていたら、副作用が心配です」と話している。患者への声かけで適切なのはどれか。

1. 「2FTUを目安にしましょう」
2. 「作用の強いお薬に変えてもらいましょう」
3. 「顔まわりのステロイド剤の吸収率は低いので大丈夫です」
4. 「ストレスなどがある場合は症状がひどくなることがあります」

[問題 45] 徒手筋力テスト (MMT) で正しいのはどれか。

1. 6段階で評価する。
2. 四肢に負荷をかけずにおこなう。
3. 誰にでもすぐに実施可能な簡易的な指標である。
4. 意識レベルが低下している患者にも使用可能である。

[問題 46] 膀胱鏡検査を実施する患者への説明で適切なのはどれか。

1. 検査中は息を止めるように説明する。
2. 検査時の痛みは我慢するよう説明する。
3. 検査実施の際は腹臥位をとるように説明する。
4. 検査後は積極的に水分摂取をするように説明する。

[問題 47] 終末期の高齢者が死の恐怖を訴えた。最も適切な対応はどれか。

1. 医師に相談する。
2. 家族の面会は制限する。
3. 睡眠薬の使用を検討する。
4. 死に対する本人の思いを聞く。

[問題 48] 高齢者の便失禁の原因となるのはどれか。

1. 直腸反射の低下
2. 腹腔内圧の低下
3. 腸蠕動運動の低下
4. 外肛門括約筋の収縮力低下

[問題 49] Aさん(95歳、男性)はMini-Mental State Examination(MMSE)で18点であった。評価で正しいのはどれか。

1. 正常である。
2. 認知症の疑いが強い。
3. 認知症と確定診断する。
4. 軽度認知症の疑いがある。

[問題 50] 骨粗鬆症の治療に用いるのはどれか。

1. ビタミンA
2. ビタミンC
3. ビタミンK
4. ビタミンB₁

[問題 51] 介護老人保健施設の説明で適切なのはどれか。

1. 特別養護老人ホームともよばれる。
2. 入所者の在宅復帰を前提としている。
3. 日常的な医学管理やターミナルケアなどの医療機能と生活施設としての機能をあわせもつ。
4. 入浴、排泄、食事などの介護、日常生活上の世話、機能訓練、健康管理及び療養上の世話をおこなう。

[問題 52] 離乳食を開始する親への説明で適切なのはどれか。

1. 生後3か月から開始する。
2. 1日6～7回食から開始する。
3. すりつぶした状態にして与える。
4. 母乳やミルクは与えず離乳食のみとする。

[問題 53] 予防接種に用いるワクチンの中で生ワクチンはどれか。

1. 水痘ワクチン
2. 4種混合ワクチン
3. 日本脳炎ワクチン
4. インフルエンザワクチン

[問題 54] 成人と比べた新生児の薬物動態の特徴で正しいのはどれか。

1. 体内分布が大きい。
2. 薬物代謝能力が高い。
3. 作用が弱く出現する。
4. 体外への排泄がはやい。

[問題 55] 児童虐待の通告先として正しいのはどれか。

1. 学 校
2. 家庭裁判所
3. 教育委員会
4. 福祉事務所

[問題 56] 麻疹の説明で正しいのはどれか。

1. 細菌感染である。
2. 合併症に脳炎がある。
3. 感染力は回復期に最も強い。
4. 発疹期にコプリック斑が出現し始める。

[問題 57] ホルモンとその作用の適切な組合せはどれか。

1. エストロゲン ———— 骨代謝
2. オキシトシン ———— 体温上昇
3. プロラクチン ———— 子宮収縮
4. プロゲステロン ———— 乳汁産生

[問題 58] 切迫早産に当てはまる時期はどれか。

1. 妊娠 12 週未満
2. 妊娠 12 週以降 37 週未満
3. 妊娠 22 週以降 37 週未満
4. 妊娠 37 週以降 42 週未満

[問題 59] 妊娠中のマイナートラブルとそれに対する妊婦への保健指導で正しいのはどれか。

1. 便秘 ———— 浣腸
2. 浮腫 ———— 葉酸摂取
3. 頻尿 ———— 日中の水分制限
4. 悪心・嘔吐 ———— 少量を頻回に分けた食事摂取

[問題 60] Aさんは水道の蛇口がきちんと閉まっているかを 10 分ごとに確認する行為をやめられず、日常生活を営むことが困難になったため、精神科病棟に入院した。入院後も同様の行為を繰り返す様子がみられている。Aさんの行為のアセスメントで適切なのはどれか。

1. 相手の反応を期待しておこなっている。
2. 何でも自分の納得がいくまでやりたい。
3. 自分のとっている行為を認識できない。
4. 不合理だとわかっているがやめられない。

[問題 61] Aさん（19歳、女性）は交際していた相手から「太っている」と言われたことをきっかけにダイエットを開始した。身長160cmで、もともと55kgだった体重は1年半で35kgまで減少したため、精神科病棟に入院となった。血液検査の結果は、血清総蛋白6.1g/dL、アルブミン3.6g/dL、Hb9.8g/dLである。入院当日に確認すべき情報として最も優先度が高いのはどれか。

1. 母子関係
2. 浮腫の程度
3. 過食の有無
4. 活動量の低下の有無

[問題 62] 精神科訪問看護について正しいのはどれか。

1. 精神科訪問看護はすべて医療保険によりおこなわれる。
2. 入院中に一時的に外泊する際にも訪問看護を受けることができる。
3. 利用者から訪問を拒否された場合はその時点でサービスを完全に終了する。
4. 精神科訪問看護では買い物・掃除・洗濯などの日常生活援助はおこなわない。

[問題 63] 就労移行支援について正しいのはどれか。

1. 利用期間は原則5年である。
2. 障害者雇用枠での就労は対象にならない。
3. 本人がハローワークで希望の職場を探してきた時点から開始する。
4. 一般企業での就労を希望する障害者への支援をおこなうものである。

[問題 64] 現在の日本における精神障害を抱える人への取り組みについて正しいのはどれか。

1. 覚せい剤などの薬物依存症者の刑はすべて実刑である。
2. 自殺対策の計画策定は国・都道府県・市町村に義務付けられている。
3. 平成5年（1993年）から精神障害者が法定雇用率に反映されることになった。
4. 犯罪被害者等基本法は犯罪による直接的な被害にのみ焦点を当てた法律である。

[問題 65] 在宅酸素療法をしている高齢者に対して、訪問看護師がおこなう防災対策支援で適切なのはどれか。

1. 日頃から酸素ボンベの残量を確認するよう指導する。
2. 災害時は落ち着いて呼吸より吸気を長くするよう指導する。
3. 日頃から酸素流量を症状にあわせて自分で調節できるよう指導する。
4. 災害時は火災が発生する危険性があるため酸素吸入は中止するよう指導する。

[問題 66] 訪問看護師が人工肛門を造設している在宅療養者を訪問すると「ストーマの周囲の皮膚が赤くなっている。面板を剥がすのが難しく、強く引っ張って剥がしている」と話す。観察すると、面板の形に沿って発赤がみられる。看護師の対応で適切なのはどれか。

1. 無菌操作で交換する。
2. 皮膚用リムーバーの使用を説明する。
3. 面板を人工肛門より小さめにカットする。
4. 面板の交換を頻回におこなうよう説明する。

[問題 67] 在宅人工呼吸療法中の患者の家族への指導で適切なのはどれか。

1. 夜間はアラームを消音にしておく。
2. 加温加湿器には水道水を使用する。
3. バッグバルブマスクの使用方法を練習する。
4. 高圧アラームが点灯したら直ちに医師に連絡する。

[問題 68] 火の不始末から消防車がある騒ぎになった高齢者について、近隣住民から地域包括支援センターに通報があった。この通報を受けた地域包括支援センターがおこなう業務はどれか。

1. 権利擁護
2. 総合相談
3. 訪問介護の実施
4. 介護報酬の支給

[問題 69] クラッシュ症候群で最も生じやすいのはどれか。

1. 脳梗塞
2. 糖尿病
3. 急性心不全
4. 慢性閉塞性肺疾患

[問題 70] 持続可能な開発目標（SDGs）について正しいのはどれか。

1. 2015 年に WHO が決定した。
2. 100 年間の目標を定めている。
3. 先進国も対象に含まれている。
4. 8 個の目標から構成されている。

[問題 71] A さん（40 歳、男性）は職業研修で中東地域から来日中のイスラム教徒である。本日肺炎の疑いで入院し、昼食から普通食が開始される。食事で原則的に**食べられない**ものはどれか。

1. 魚
2. 卵
3. 豚 肉
4. 乳製品

[問題 72] 国際連合児童基金（UNICEF）について正しいのはどれか。

1. 活動資金は国際連合から拠出される。
2. 援助を受けるには国連加盟が条件である。
3. 児童のための教育支援のみを活動としている。
4. 「児童の権利に関する条約」の普及活動をおこなっている。

[問題 73] 令和元年(2019年)に世界保健機関(WHO)が「国際的に懸念される公衆衛生上の緊急事態(PHEIC: Public Health Emergency of International Concern)」を宣言したのはどれか。

1. ペスト
2. ラッサ熱
3. エボラ出血熱
4. クリミア・コンゴ出血熱

[問題 74] 血液中で最も血中濃度が高いのはどれか。

1. IgA
2. IgD
3. IgE
4. IgG
5. IgM

[問題 75] 膵液について正しいのはどれか。

1. 膵液のpHは弱アルカリ性である。
2. セクレチンは膵液の分泌を抑制させる。
3. ランゲルハンス島の β 細胞から分泌される。
4. 生成された膵液は十二指腸球部に流入する。
5. 膵液に含まれる酵素は脂肪分解酵素1種類のみである。

[問題 76] 腎臓について正しいのはどれか。

1. 腹腔内にある。
2. ビリルビンを産生する。
3. 腎動脈は腹腔動脈から分岐する。
4. グルコースは遠位尿細管でほぼ100%再吸収される。
5. カルシウムイオンの再吸収は副甲状腺ホルモンの作用を受ける。

[問題 77] レニン-アンジオテンシン-アルドステロン系について正しいのはどれか。

1. レニンは血圧が上昇すると分泌される。
2. アルドステロンは近位尿細管に作用する。
3. アンジオテンシン I には末梢血管収縮作用がある。
4. アンジオテンシン II はアルドステロンを分泌させるはたらきがある。
5. アンジオテンシノゲンはレニンによってアンジオテンシン II へと活性化される。

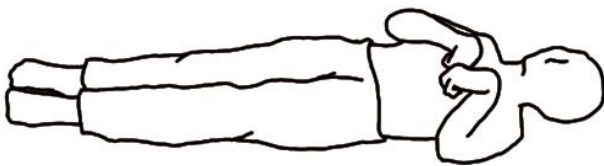
[問題 78] 浮腫の原因で正しいのはどれか。

1. 腎機能の低下
2. 体液量の減少
3. 血管壁透過性の低下
4. 毛細血管内圧の低下
5. 血漿膠質浸透圧の上昇

[問題 79] 疾患と症状との組合せで正しいのはどれか。

1. 甲状腺機能亢進症 ———— 体重増加
2. 副甲状腺機能亢進症 ———— テタニー
3. 副甲状腺機能低下症 ———— 骨粗鬆症
4. 甲状腺機能低下症 ———— 顔面の浮腫
5. 原発性アルドステロン症 —— 高カリウム血症

[問題 80] Aさん（45歳、男性）は交通事故によって頭部を強く打ち、緊急搬送された。病院に到着した際は呼びかけに開眼しない状態だったが、痛み刺激を与えると上肢の筋肉が緊張し図のようになる。障害されている可能性が高い部位はどれか。



1. 橋
2. 中 脳
3. 間 脳
4. 延 髄
5. 小 脳

[問題 81] 高齢者総合機能評価（CGA）の**評価項目でない**のはどれか。

1. 運動機能
2. 排尿機能
3. 免疫機能
4. 認知機能
5. 日常生活自立度（ADL）

[問題 82] ABO 式血液型で正しいのはどれか。 **2つ選べ**。

1. 日本人ではO型が最も多い。
2. A型の人赤血球にはB抗原が存在する。
3. AB型の人血漿中には抗体が存在しない。
4. B型の人血漿中には抗B抗体が存在する。
5. O型の人血漿中には抗A抗体と抗B抗体が存在する。

[問題 83] 開心術をおこなった患者。術後に低心拍出量症候群となり、大動脈内バルーンパンピング（IABP）をおこなっている。正しいのはどれか。 **2つ選べ**。

1. 大動脈損傷のリスクはない。
2. 後負荷を軽減させる目的がある。
3. バルーンは拡張期に収縮させる。
4. 実施中は足背動脈の触知をおこなう。
5. カテーテルは橈骨動脈から挿入する。

[問題 84] Aさん（65歳、男性）は外来で上部消化管内視鏡検査を受けることになった。検査時は抗コリン薬と咽頭麻酔を用いる予定である。看護師がAさんに事前に説明すべき内容で正しいのはどれか。 **2つ選べ**。

1. 右側臥位でおこなう。
2. 義歯は装着したままでよい。
3. 帰宅時は車を運転してよい。
4. 検査終了後は排尿困難となることがある。
5. 食事再開の目安は検査終了後1～2時間程度である。

[問題 85] 潰瘍性大腸炎にて入院中の患者。現在副腎皮質ステロイド薬による治療をおこなっている。対応で適切なのはどれか。 **2つ選べ。**

1. 水分出納を記録するように説明する。
2. 絶食時の口腔ケアはしなくてよいと伝える。
3. 医療費公的負担が受けられることを伝える。
4. 炭酸飲料やカフェインなどの制限はないと伝える。
5. 患者がつらいと訴えたときはすぐに経管栄養に切り替える。

[問題 86] Aさん(55歳、男性)は、2型糖尿病による教育入院中であり、食事療法と経口血糖下降薬による薬物療法をおこなっている。正しいのはどれか。 **2つ選べ。**

1. アルコール制限はない。
2. 塩分摂取量は9g/日を維持する。
3. 摂取エネルギー量は標準体重を基準に算出する。
4. 食事の際は野菜から先に摂取するように心がける。
5. 糖質は1日の摂取エネルギー量の65~70%に制限する。

[問題 87] 慢性腎不全で血液透析の導入を判断する指標となる腎機能検査はどれか。 **2つ選べ。**

1. 糸球体濾過値
2. 点滴静注腎盂造影
3. フィッシュバーグ試験
4. クレアチニークリアランス
5. PSP(フェノールスルホンフタレイン)15分値

[問題 88] クッシング症候群の患者で適切なのはどれか。 **2つ選べ。**

1. 不眠になりやすい。
2. 月経周期は乱れにくい。
3. 感染症のリスクが高くなる。
4. 体毛の脱落がみられやすい。
5. 血糖値の低下に注意が必要である。

[問題 89] Aさん(60歳、男性)は肺癌と肝細胞癌に対する化学療法をおこなっている。新たに肺癌に対して放射線療法も併用しておこなうこととなり、放射線療法が開始された。その数日後から嘔吐がみられるようになり、食事がとれなくなってきた。倦怠感を訴え臥床する時間が増えてきている。血液データは赤血球 435 万/ μ L、Hb14g/dL、白血球 3,000/ μ L、好中球 50%、アルブミン 3.5g/dL、CRP 0.3mg/dL であった。アセスメントで正しいのはどれか。 **2つ選べ。**

1. 貧血である。
2. 放射線宿酔の可能性はある。
3. 下肢の脛骨にて圧痕を確認する。
4. クリーンルームの入室を検討する。
5. 食事を全量摂取するまで声かけを続ける。

[問題 90] 風疹抗体の無い妊婦が風疹に感染した。現在妊娠 10 週である。適切なアセスメントはどれか。 **2つ選べ。**

1. 抗体価は 256 倍以上である。
2. 人工妊娠中絶の適応である。
3. 直ちに風疹ワクチン接種をする。
4. 胎児に白内障を生じる可能性がある。
5. 妊婦に症状がみられなければ、胎児は発症しない。

次の文を読み〔問題 91〕〔問題 92〕〔問題 93〕に答えよ。

Aさん（32歳、女性、会社員）は、5日前に寒気がしたので市販の総合感冒薬を飲んだ。一時軽快していたが、今朝強い寒気を感じ体温が40℃まで上がったため来院した。来院時、体温41.3℃、脈拍152/分、整。呼吸数22回/分、SpO₂97%、血圧72/58mmHgで頸静脈の怒張や下肢の浮腫はみられない。毛布をかぶっていても強いふるえが止まらないほどで、笑ったりくしゃみをしたりすると左側の背中から腰にかけて痛いと言っている。入院後、輸液を2L投与し血圧は106/60mmHgまで上昇した。

〔問題 91〕 Aさんの低血圧の原因として考えられるのはどれか。2つ選べ。

1. 脱水
2. 心不全
3. 敗血症
4. 迷走神経反射
5. アナフィラキシー

〔問題 92〕 入院後、尿のグラム染色でグラム陰性桿菌を確認し、左肋骨脊柱角の叩打痛、頻尿、エコーによる左腎盂の拡張から左腎盂腎炎と診断された。点滴治療をおこなうことになり、セフトリアキソン（第3世代セフェム系抗菌薬）が選択された。3日後、Aさんのバイタルサインに大きな変化はみられず、また同日に血液と尿の培養検査の結果から大腸菌が検出され、抗菌薬がアンピシリン（βラクタム系抗菌薬）に変更された。14日間の入院治療が予定されている。

抗菌薬を変更した理由について看護師からAさんへの説明で正しいのはどれか。

1. 「症状が改善しないのでもっと強い薬にします」
2. 「原因菌が特定されたのでそれに合わせた薬にします」
3. 「拒絶反応を抑制するために薬を随時変更していきます」
4. 「より多くの菌に対応する薬に段階的に変えていきます」

〔問題 93〕 入院4日目、Aさんの輸液に用いる末梢静脈カテーテルの刺入位置を変更し、今後4日おきに変更されることもあわせて説明した。末梢静脈カテーテルの位置を変更することによって予防するのはどれか。

1. 肺炎
2. 尿路感染
3. 廃用症候群
4. カテーテル関連血流感染

次の文を読み〔問題 94〕〔問題 95〕〔問題 96〕に答えよ。

Aさん（33歳、女性、一般事務）は、一人暮らしである。身長149cm、体重59kg。Aさんは乳房の自己検診中、右胸に3cm大の腫瘤を認め近隣の産科を受診した。その日のうちに乳腺科の医師に紹介となり、診察の結果右外側上部のマンモグラフィー検査をおこなう予定となった。

〔問題 94〕 Aさんにおこなうマンモグラフィー検査の説明として正しいのはどれか。

1. 「強力な磁石を用いて撮影します」
2. 「乳房を低電圧のエックス線で撮影します」
3. 「検査薬を投与後にその集まり具合を調べます」
4. 「乳房に超音波を当てて内部の状態を調べます」

〔問題 95〕 精査の結果、右乳癌と診断され手術目的で入院となった。手術は翌日に予定され、事前にセンチネルリンパ節生検によってリンパ郭清の必要性を検討することとなった。Aさんのセンチネルリンパ節生検について正しいのはどれか。

1. 卵巣の機能を抑制するホルモンを投与する。
2. リンパ節へのがん細胞の転移の有無を検索する。
3. リンパ転移の予防目的で周辺リンパ節を除去する。
4. 腫瘍組織を検査することによって癌のタイプを分類する。

〔問題 96〕 その後Aさんには全身麻酔下での右乳房温存手術と右腋窩リンパ郭清術がおこなわれた。医師からは「退院後は定期的に検診を受ける必要があります。経過観察のため5年間は避妊した方がよいでしょう。今後の再発防止のために、放射線療法とホルモン療法をおこなう予定です」と告げられた。Aさんが1人の時に訪室すると「やっぱり妊娠はしばらくできないのですか」と尋ねられた。

看護師のAさんに対する説明で正しいのはどれか。

1. 「命が助かって良かったですね」
2. 「治療の副作用から妊娠はできません」
3. 「妊娠によって改善する事例もあるのであまり気にしないでください」
4. 「妊娠すると検査による乳癌の経過観察が継続できなくなる可能性があります」

次の文を読み〔問題 97〕〔問題 98〕〔問題 99〕に答えよ。

Aちゃん（7歳、男児）は、両親と妹の4人家族である。3歳のときに気管支喘息と診断され、それ以来毎年2～3回入院していた。6歳のときから入院することなく経過していたが、外来受診もしなくなっていた。アレルギーはハウスダストとダニである。今回学校で給食を食べたあとに発作を起こし、養護教諭に伴われて小児科クリニックを受診してきた。SpO₂94%であった。

〔問題 97〕 Aちゃんは話しかければ返事はするが、明らかな喘鳴と呼吸の延長が確認される。この時点のAちゃんの発作のタイプはどれか。

1. 小発作
2. 中発作
3. 大発作
4. 呼吸不全

〔問題 98〕 外来で気管支拡張薬の吸入がおこなわれたが、吸入後も呼吸数 30 /分、SpO₂が 92%に下がったため緊急入院となった。入院後は酸素吸入と点滴静脈内注射がおこなわれ、1日4回のテオフィリンの吸入と副腎皮質ステロイドの静脈内注射がおこなわれた。翌朝Aちゃんは「楽になった」と話し、笑顔が見られるようになり食事も半量摂取した。バイタルサインは、心拍数 92/分、呼吸数 28/分、体温 37°C、SpO₂97%まで改善し、酸素吸入は中止となった。

現時点でのAちゃんへの看護ケアで適切なのはどれか。

1. 胸式呼吸を促す。
2. 水分摂取を促す。
3. 昼食は全量摂取を促す。
4. ベッド上安静を継続する。

〔問題 99〕 検査値に問題はなく、咳嗽が時々ある程度で全身状態も安定している。退院に向けて両親におこなう指導で最も適切なのはどれか。

1. 体育の授業は見学させてください。
2. 給食ではなくお弁当を作って食べさせてください。
3. 咳嗽がなければ内服薬は飲まなくても構いません。
4. 副腎皮質ステロイド吸入は必ず毎日おこなってください。

次の文を読み〔問題 100〕〔問題 101〕〔問題 102〕に答えよ。

Aちゃん（8歳、女兒）は両親との3人暮らしである。3日前に発熱で受診したが感冒と診断されて内服薬が処方された。その後も解熱せず、本日の朝母親が背部に大きな紫斑を見つけたため再度受診した。血液検査データは、Hb7.2g/dL、白血球72,000/ μ L、血小板43,000/ μ Lで白血病の疑いと診断されて緊急入院となった。

〔問題 100〕入院後の骨髄穿刺の結果、急性リンパ性白血病と確定診断された。入院翌日から3種併用の寛解導入療法が開始された。Aちゃんの治療に**関係ない**のはどれか。

1. カプトプリル
2. ビンクリスチン
3. プレドニゾロン
4. シクロフォスファミド

〔問題 101〕治療開始後のAちゃんへの看護ケアで適切なのはどれか。

1. 排便毎に便の観察をする。
2. 糖質を控えるよう説明する。
3. 毎日積極的にプレイルームで遊ばせる。
4. 食事はすべて熱く温めなおして提供する。

〔問題 102〕寛解導入療法の効果があり、来週から院内学級に通えることになったAちゃんはとても喜んでいる。しかし医師の指示で月曜日の10時から抗癌薬の髄腔内注射がおこなわれることになった。院内学級に行かずに治療するという説明を聞いたAちゃんは「院内学級に行きたい」と泣きじゃくっている。看護師の対応として最も適切なのはどれか。

1. 注射をやめるように医師に提案する。
2. Aちゃんに我慢するように説明する。
3. 「行けなくて残念だね」と共感的態度で接する。
4. 医師に注射の時間を院内学級から帰室後にしてはどうかと提案する。

次の文を読み〔問題 103〕〔問題 104〕〔問題 105〕に答えよ。

Aさん(20歳、大学生)は月経痛を訴え受診した。「生理初日は布団から起き上がれない程痛くて、何もできなくなります。こんなに生理痛が重い人は周りにあまりいなくて、心配で病院に来ました」と話す。最近の月経状況について情報収集すると、前回の月経初日は12月2日で12月7日に終了していた。今回の月経初日は1月1日で本日は月経3日目である。

〔問題 103〕 Aさんの月経周期で正しいのはどれか。

1. 5日間
2. 6日間
3. 28日間
4. 30日間

〔問題 104〕 診察の結果、医師から機能性月経困難症と診断された。Aさんに対する機能性月経困難症についての説明で正しいのはどれか。

1. 心理的要因とは関係がない。
2. 子宮が拡張し痛みが起こる。
3. 卵管内のうっ血によって起こる。
4. プロスタグランジンによる影響が大きい。

〔問題 105〕 Aさんは低用量避妊薬を処方された。「毎日飲むのですか。ピルを周りで飲んでいる子もいるけれど、どんな薬かよくわかりません」と話している。Aさんに対する説明で正しいのはどれか。

1. 副作用のない薬です。
2. 排卵を止める薬です。
3. 月経を止める薬です。
4. 性感染症予防の効果がある薬です。

次の文を読み〔問題 106〕〔問題 107〕〔問題 108〕に答えよ。

Aさん（53歳、会社員）は妻と2人で暮らしている。5年前にアルコール依存症で入院し、退院後は自助グループに参加しながら順調に断酒を続けていたが、1年前に職場の部署が変わり、多忙のため自助グループに参加していなかった。その頃から飲酒するようになり、休日には朝から晩まで飲酒するようになったため、妻に付き添われて精神科を受診した。診察の結果、アルコール依存症と診断され、断酒目的で入院した。

〔問題 106〕 Aさんは入院前日の夜まで毎日飲酒をしていた。入院当日に優先的におこなうのはどれか。

1. 断酒会への参加を促す。
2. 振戦の有無を確認する。
3. 抗酒薬の説明をおこなう。
4. ストレス対処行動を分析する。

〔問題 107〕 Aさんの妻は、再び飲酒するようになったAさんに対する強い不満を看護師に話した。妻の不満を傾聴した上で、看護師から妻への助言として最も適切なものはどれか。

1. 「家にある酒類はすべて捨てましょう」
2. 「Aさんの代わりに家計を支えてください」
3. 「家族のための自助グループへ参加してみませんか」
4. 「Aさんに理解できるように飲酒の害を再度伝えてください」

〔問題 108〕 入院して2週が経過し、Aさんは「5年間もやめられたのに、何でまたこうなってしまったのだろう。これからどうすればいいか、わからない」と看護師に話した。このときの看護師の返答で最も適切なものはどれか。

1. 「なぜ飲酒したのですか」
2. 「意志を強く持つとうまくいきます」
3. 「もう一度自助グループに参加しましょう」
4. 「同じことを繰り返さないために仕事は辞めましょう」

次の文を読み〔問題 109〕〔問題 110〕〔問題 111〕に答えよ。

Aさん(28歳、女性、銀行員)は、半年ほど前から「仕事に行きたくない。食欲もないし、夜も眠れない」と母親に電話で話すようになった。仕事を無断欠勤したため、職場の上司からAさんの母親に電話があった。母親がAさんの自宅の様子を見に行くと、泣きながら「私なんか、いてもいなくて同じ。仕事もできないし迷惑をかけるだけ。もう死んでしまいたい」と話した。母親に伴われて精神科を受診し、うつ病と診断されて入院することになった。

〔問題 109〕 AさんにSSRI(選択的セロトニン再取り込み阻害薬)による薬物療法が開始された。今後観察が最も必要な症状はどれか。

1. 口 喝
2. 悪 心
3. 視力調整障害
4. 口唇の不随意運動

〔問題 110〕 Aさんの職場の上司と名乗る人から「今後の仕事の予定を調整したいので、Aさんの病名と状態を教えてください」と病棟に電話があった。このときの看護師の対応で最も適切なのはどれか。

1. 「入院患者のことについては答えられません」と言う。
2. 主治医から直接説明してもらえよう電話を転送する。
3. カルテに書かれていた診断名と現在のAさんの様子を伝える。
4. 「Aさんから直接聞いてください」と言い、Aさんに電話に出てもらおう。

〔問題 111〕 薬物療法を開始して1か月が経ち、Aさんは「前より気分はよくなっていると思います。でも人と関わるのが怖い。気の利いた話もできないし、私はだめな人間なので」と話す。薬物療法の次にAさんにおこなう療法として最も適切なのはどれか。

1. 作業療法
2. 自律訓練法
3. 認知行動療法
4. 社会生活技能訓練

次の文を読み〔問題 112〕〔問題 113〕〔問題 114〕に答えよ。

Aさん(79歳、女性)は83歳の夫と2人で暮らしている。68歳のときにパーキンソン病と診断され、現在ホーエン・ヤール分類Ⅳ度である。5年程前に認知症外来を受診したところ、レビー小体型認知症と診断された。今は夫と息子のことは認識しているが、嫁と孫のことはわからない。認知症高齢者の自立判定基準ランクはⅢbである。息子夫婦は他府県に住んでいるためなかなか見舞いには来られないが「父のことも心配なのでなるべく介護を手伝いたい」と話している。介護認定では要介護3である。夫は小学校の校長をしていた経歴があり、「私が自宅で最期まで妻の介護をします」と話している。今は週に3回のデイサービスで入浴をおこない、週に2回の訪問介護員が買い物や洗濯などをおこなっている。訪問看護は週に1回利用している。

〔問題 112〕 Aさんが昼食を食べてから1時間後に「お腹がすいた。ご飯を食べさせてもらっていない」と騒ぐようになった。夫は「さっき食べたところでしょう」と言うが、Aさんは「お腹がすいた。お腹がすいた」と何度も繰り返している。困り果てた夫が訪問看護ステーションに電話してきた。看護師の夫への対応として最も適切なものはどれか。

1. 看護師がすぐに訪問しAさんに説明する。
2. 本人が納得するまで食べたことを強調するように説明する。
3. 空腹感があるのだからもう一度昼食を食べさせるように説明する。
4. 「昼食の材料を一緒に買いに行こう」と言って車椅子で外出するように促す。

〔問題 113〕 夜中に玄関のドアが開く音がしたため、夫が慌てて見に行くと、Aさんが裸足で外に出ようとしていた。Aさんにみられている状態をアセスメントする上で最も適切なものはどれか。

1. 昏迷
2. 幻聴
3. せん妄
4. 拘禁症状

〔問題 114〕 夫がAさんの介護を始めてから約2年が経過した。夫は「腰が痛くなってきました」、「自宅での介護がこんなに大変だとは思っていませんでした」、「しばらくゆっくりと休養したいです」と看護師にうちあげた。現時点の夫に対して看護師が勧める社会資源で最も優先度が高いのはどれか。

1. 自立支援医療の利用
2. 身体障害者手帳の申請
3. 短期入所生活介護の利用
4. 地域包括支援センターの入所

次の文を読み〔問題 115〕〔問題 116〕〔問題 117〕に答えよ。

Aさん(18歳、男性)は、両親と高校生の妹との4人暮らしである。進行性筋ジストロフィーで、重度心身障害児施設に入所しており、特別支援学校の高等学校を卒業した。卒業を機に家族全員の希望もあって4月から在宅療養に切り替えることになった。しかし、退院後に急激に病状が悪化して無呼吸がみられるようになった。Aさんは「もう少し生きていたい」と話しており、家族も賛同したため8月から気管切開による人工呼吸器を装着するようになった。ADLは全介助で、胃瘻から経管栄養をおこなっており主な介護者は母親である。社会資源としては、訪問看護師と訪問看護をそれぞれ週3回ずつ利用している。

〔問題 115〕人工呼吸を開始するにあたり、母親が「何か特別に準備するものはありますか」と訪問看護師に尋ねてきた。準備する物品で最も優先度が高いのはどれか。

1. 吸引器
2. かなボード
3. 非常用電源
4. 酸素濃縮装置

〔問題 116〕9月中旬にAさんの自宅付近に集中豪雨がみられて停電した。町内放送で「近くの公民館に至急避難してください」との指示があったがどうしたらいいかと、訪問看護師に連絡があった。Aさんの自宅のすぐ前には河川があり既に氾濫しているという。看護師の返答で最も適切なのはどれか。

1. 「訪問看護師が搬送します」
2. 「すぐ自宅の2階に避難してください」
3. 「介護付きタクシーを呼んで搬送してもらってください」
4. 「動かすことはできないので、そのままじっとしててください」

〔問題 117〕集中豪雨から2日が経過した。現在道路が冠水しており訪問看護ができない状態である。電話で状況を確認したところ、母親から「何かアラームが鳴っています。消してもすぐに鳴るのですがどうしたら消えますか」と質問があった。看護師の助言として適切なのはどれか。

1. 「低圧アラームなら痰を吸引してください」
2. 「高圧アラームなら接続部分を確認してください」
3. 「Aさんに異常がなければアラームは気にしなくてよいです」
4. 「低圧アラームが鳴り続ける場合にはチューブの破損が考えられます」

次の文を読み〔問題 118〕〔問題 119〕〔問題 120〕に答えよ。

Aさん（72歳、男性）は、中部食道癌で右肋間切開による食道全摘頸部胃管吻合術を受けた。手術時間は4時間30分、出血量は650mLであった。Aさんは集中治療室に入室中である。現在、気管内挿管チューブ挿入中で人工呼吸器による呼吸管理を受けている。Aさんには胸腔ドレーン、動脈ライン、3本の末梢静脈ライン、中心静脈カテーテル、胃管カテーテル、膀胱留置カテーテル、酸素飽和度モニター、心電図モニターが装着中である。昇圧剤を使用して循環動態は安定している。1時間ほど前から意識がはっきりとしてきて、挿管チューブや胸腔ドレーンの方に手をもっていく様子がみられるようになった。その頃から人工呼吸器に同調しないことが度々みられておりアラームが頻回に鳴っている。

〔問題 118〕 チューブ類の自己抜去予防に関するアセスメントで適切なのはどれか。

1. 抑制する。
2. 鎮静薬を使用する。
3. 抜去できるラインがないか医師に打診する。
4. 覚醒しているため人工呼吸器の離脱が必要である。

〔問題 119〕 術後1日目における胸腔ドレーンの管理について正しいのはどれか。

1. 排液がないことを確認する。
2. 凝固予防のため頻回にミルキングする。
3. 排液がない時はドレーンをクランプする。
4. 圧調節ボトルは常時25cmの陰圧に維持する。

〔問題 120〕 循環動態が安定しているため、医師から昇圧薬を半分に減量という指示があった。夜勤の看護師に交代したところ、昇圧薬が元のままであることを気づいた。看護師がとるべき行動で最初におこなうのはどれか。

1. 医師を呼ぶ。
2. 血圧を測定する。
3. 看護師長に報告する。
4. 指示を受けた看護師を呼び戻す。

◎ 指示があるまで開かないこと。

(平成 31 年 2 月 17 日 14 時 20 分～17 時 00 分)

注 意 事 項

1. 試験問題の数は 120 問で解答時間は正味 2 時間 40 分である。
2. 解答方法は次のとおりである。
 - (1) (例 1)、(例 2)及び(例 3)の問題では 1 から 4 までの 4 つの選択肢、もしくは 1 から 5 までの 5 つの選択肢があるので、そのうち質問に適した選択肢を(例 1)、(例 2)では 1 つ、(例 3)では 2 つ選び答案用紙に記入すること。
 なお、(例 1)、(例 2)の質問には 2 つ以上解答した場合は誤りとする。(例 3)の質問には、1 つ又は 3 つ以上解答した場合は誤りとする。

(例 1)

201 看護業務を行うことが可能となるのはどれか。

1. 国家試験受験日以降
2. 合格発表日以降
3. 合格証書受領日以降
4. 看護師籍登録日以降

正解は「4」であるから答案用紙の④をマークすればよい。

答案用紙①の場合、

201	①	②	③	④
		↓		
201	①	②	③	●

答案用紙②の場合、

201	201
①	①
②	②
③	③
④	●

→